

第2回 学校運営協議会 議事録

日時 令和6年10月29日(火) 15:00～16:30

場所 岡山県立瀬戸高等学校 会議室

(委員9名全員出席)

1 開会

金谷会長挨拶

2 出席者紹介

委員名簿で代替

3 協議

・学校の現状と取組に関する説明

校長

DXハイスクール採択校としての本校の取り組み、推進体制、具体、成果と課題

教務課

教員の一般的な端末の活用指導力は、今年度の達成基準の県内上位 1/3 以内をクリアできた。

オープンスクールも計 661 名の参加があり、盛大に行うことができた。

ホームページの更新は 15 回であったが、本年度はInstagramを再開し、投稿は 33 回となっている。

生徒課

瀬戸高祭ではブロック T シャツの採用、体育祭時の昼休みのスマホ使用許可を行い、95%以上の生徒が満足しているという回答をしている。暑さ対策は現在検討している。

挨拶、服装頭髪、携帯電話のルールなど課題がある。

新制服になり 2 年が経つが、着こなしの共通理解も必要である。

進路指導課

授業改善がキーワード。

生徒が主体的に活動できるようになるため、教員がたくさんの研鑽を積む必要がある。

学習実態調査では、学習時間は若干増加傾向にある。(各年次の学習実態調査の説明)

厚生課

生徒が健康や防災に関心を持って学んでいくことを目標にしている。

健康 LHR では生徒の多様性の理解を求めた。

避難訓練も環境防災委員がリーダーシップを取り、上手してくれた。

避難経路の課題があり、今後対応していく。

教育 DX 室

ChatGPT や Canva など紹介し使い方を伝えて終わりではなく、進路指導課とコラボレーションしながら使い、生徒たちがより理解を深めながら活用できるように実践している。

大学生・大学院生によるメンターを取り入れ、探究活動を深めている。

このような活動がベネッセの教育誌 VIEW next に取り上げられている。

1 年次

振り返りシートの内容では、学習に関しての項目では 71.9%、提出物では 86.3%が肯定的な回答であった。学習時間も前回調査より約 10 分の増加がみられた。

部活動、学校行事への取り組みも 92.8%が肯定的回答であった。

2 年次

進研模試の結果からみても例年と遜色ない状況である。

学習時間が少ない、学習サイクルが確立されていないことが一番の課題である。

3 年次

自己管理ができ、自分のために自ら行動できたかの問いに 9 割ほどの生徒が肯定的な回答をしている。進路を自分事としてとらえ行動することができていると思う。

進路指導についても他年次の教員の協力も仰ぎながら指導している。

3 月には全員が希望進路の実現を果たして卒業してほしい。

・質疑応答・委員からの御意見・御感想

(委員 1) 子供から学校の様子はよく聞いている。

親からみても子供はよく頑張っており、勉強する姿勢がみられる。先生方からのフォローがありがたい。

(委員 2) どの教科も生成 AI や Canva の指導があるのか。また、各学年で異なりはあるのか。

(教育 DX) 総合的な探究の時間において生成 AI を柱としての取り組みが大きいので、3 年次生においては少ない。しかし、面接指導であったり出願書類を生成 AI で作成してなどの指導に生かしている。頻度はもしかしたら 3 年次のほうが多いかもしれない。

(委員 2) 生成 AI とかが生徒さんたちの身近なツールとして定着している様子を聞いて安心しました。

(委員 3) 振り返りシートで、70%を超えていない項目はあるか。

(1 年次) 超えていない質問項目もある。規則正しい正しい生活ができたかの項目では 66%くらいになっている。地域や社会をよくするために何か考えることがあ

るかは5割くらいである。

- (委員4) 学習時間の目標が平日3時間、休日4時間は高すぎるのではないか。スマホの時間が気になる。
- (進路課) スマホの時間は多いと感じている。2年次は例年に比べて少ないが、年次通信で「スマホをやるとこれだけ脳が破壊される」という本を紹介したりしている。3年次は調べ学習に使用しており、それもスマホ使用時間に組み込んでいる。しかし、学年・進路指導課として取り組みをしていかなければならないと思っている。
- (委員4) 2年次の評価が低いのでは。
- (2年次) 昨年よりも少し上に目標を置きたいこともあり、設定目標が高くなったと思う。最後にはB評価になるようにはもっていきたい。
- (委員5) 教員のデジタル人材育成に関わる上で感じている課題で、教員負担増があるかどうか。
- (校長) 「新しいことをする」という負担感である。
- (委員6) Cの評価が2年次生であるが、養護教諭と話してみると保健室の利用は2年次生が一番少ない。
進路指導課の「クリエイティブな生徒」とはどういうことか。
- (進路課) 常識にとらわれない、当たり前のことを当たり前ととらえず、ふとしたことに疑問を持つ生徒を育てたいという意味で「クリエイティブな生徒」と表現をした。
- (委員6) 昨年度は延べ700人くらいの生徒が公民館を利用してくれた。本年度は現在のところ877名が利用してくれている。利用してくれる生徒はChromebookで勉強している。
- (委員7) ICTの活用があるが、学びの質を教師がどう見とるかが大切である。その力を教師が磨いていかなければならないのではないか。生徒は、まとめる力・語彙力が足りていない。模試で数字ばかり見ていると見落とすところがある。アナログとDXを上手にしていける必要がある。
- (委員8) 子供が巻き込まれる事件が最近多いが、学校ではどのように指導しているか。また、生徒の政治に対する意識はどうか。
- (生徒課) 学期の始まり・終わりに闇バイトやSNSのトラブル、薬物の話などを行っている。しかし後追いの状況になっている。選挙もLHRなどを使い主権者教育を行っている。
- (委員8) 警察署が近くにあるのだから、協力を仰いだりしてもいいのではないか。

・その他

4 事務連絡

・第3回学校運営協議会を2月に開催予定。後日、御都合を確認させていただく。